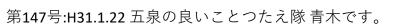


### 一 五泉市の良いことつたえ隊 一



「菅名岳 寒九の水くみで五泉市の豊かな自然を体感①

今年の寒九の日は1月14日でした。 第28回 菅名岳 寒九の水くみを取材してきました。

まずイベントとして立ち上がるまで。

五泉市には豊富な水資源があります。

この環境を活かし、水にこだわった酒造りをしよう!という 近藤酒造近藤社長の熱い思いが始まりです。

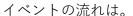
旦藤酒戸旦藤社長の熱い芯いが始まりです。 五泉市の名峰「菅名岳 | 中腹から湧き出る「どっぱら清水 | を

五泉市の名峰「官名岳」 中腹から湧き出る「どっぱら清水」を 寒九の日(寒の入りから9日目で1年で最も水質が良くなると いわれている日)に汲んだ水を仕込み水にして酒を造ったところ 旨い酒ができました。銘酒「菅名岳」の誕生です。

それに賛同した酒販店が越後泉山会(菅名岳販売店)を立ち上げ、 水汲みにも参加しました。

4年後には、一般からも参加を募り、現在のようなイベントとして 整備され開催されるようになりました。

今年で28回目です。



参加者は雪山を登山する支度をし,

水を運搬するためのしょいこやリュックサックを用意します。 水用ポリタンク(男性200、女性100)を受取り、

菅名岳どっぱら清水を目指して出発します。

登りは大変ですが景色は最高!

到着するとスタッフさんが、清水をホースからポリタンクへ 入れてくれます。透明度高くす~っと飲みやすい清水をゴクリ。 そして下山。背負ったポリタンクが肩にズッシリときます。

ゴール地点ではスタッフさんが温かく迎えて下さり、

ポリタンクの水を大型タンクへ入替えてもらいます。

どうぞどうぞと里芋汁が振舞われ、

そのあったかさと優しいお味にようやくホッとします。

この時点で大変だったことは忘れますね。

開始から終わりまで、ほぼ半日位の段取りです。

そしておよそ1カ月後。

苦労してくんだ水で仕込まれた酒「菅名岳しぼりたて生原酒」 が届きます。ここからは想像。

今年はどんな風味なのか待ち遠しい。

やっと届いた!早く呑みたい!という思い。

そして開栓、、、お気に入りのお猪口に注ぎ、、、口に含んでみて、、、

自分もこの旨い酒造りに携わったんだ!という思いがわく。

最高です!

登りのキツさ、下りの重たさなんてもう覚えていないかも。 よし、来年も菅名岳へ行こう!

という、企画参加型ですごくロマンあるイベントなのです。

~~~私のイベント体験の感想は次へつづきます~~~











## 一 五泉市の良いことつたえ隊 一

第149号:H31.1.23 五泉の良いことつたえ隊 青木です。

「菅名岳 寒九の水くみで五泉市の豊かな自然を体感②」

----前回の記事は149号をご参照ください。----

ここからは私が体験した率直な感想です。 とにかく、参加して、体験できて、良かったーー!!! 五泉市にある雄大な自然を、ココロとカラダで感じてきました。

スタートは林道から ちょっと歩くともう山らしい空気感が漂います 澄み渡る空気 空に向かって真っすぐ立つ杉 幻想的な木漏れ日 沢の流れる音 足で感じる 腐葉土、雪、ゴロゴロした石、沢の流れ、丸

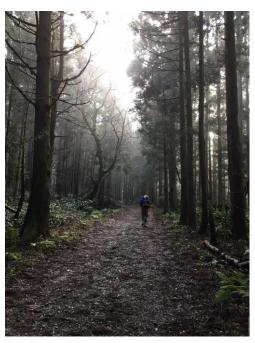
腐葉土、雪、ゴロゴロした石、沢の流れ、丸太の感触何度も沢を横切り 木につかまり 石で体を支え どっぱら清水で喉を潤し 時間の経過とともに変わる山の様子と ココロが満タンになっていく自分

寒九の水くみは、楽しいアドベンチャー。 五泉市の素晴らしい自然を満喫できます。 是非皆さんにも体験して欲しいです。 お酒は好き! 運動しない。 そんな私でも10?背負いやり遂げました。 それもこれも、スタッフさんがルートをしっかり 安全に整備確保してくれたから。 要注意ポイントには待機してくれています。 だから安心して登山することができたし、無事戻れました。 まだ満足感に浸っています。。。

季節が変わったらまた菅名岳に登りたいなぁ。 五泉市のひゃんでいいところ、発見です!

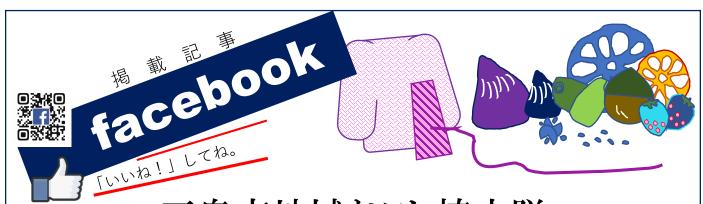












### 一 五泉市の良いことつたえ隊 一

第152号:H31.1.28 五泉の良いことつたえ隊、青木です。 モノづくりで宇宙へココロを開放!

#### 「レンコンアートに挑戦しました!(^^)!」

ところは、五泉市の「**やまちょう**」

落ち着いた店内で、婦人服や小物を販売しています。

(詳しくは、105号山田隊員の記事をご参照)

2階に工房があり、そこで体験してきました。

講師は五泉市の特産品、五泉美人(レンコン)を使って

レンコンアートを考えだした方、阪井明子さん。

ネックレスやブローチ、イヤリングなど一通りのアクセサリーを作ることができます。

自らレンコン農家に出向き収穫し、輪切りにした後 1年かけて乾燥させます。

輪切りにしたレンコンは直径1cm未満のものまであり 細かい作業も。

材料を準備するまでかなり労力が必要です。

ようやくできたドライレンコンをペイントします。 私はブローチを。

ひとくくりにレンコンといっても、色々な形がありどれにしようか選ぶ作業もまた楽しい時間。 そして色付け。

これまた沢山のカラーがあり、パールもラメも。

一緒に受講した皆さんの色使いも参考に

楽しくお喋りしながら塗り上げていきました。

阪井さんの**レンコンの穴宇宙理論**がまた面白い!

星空を見るのは好きですが、宇宙には詳しくないので

代弁することは難しく・・なので割愛を・・

阪井さんから直接聞いてください!興味深いですから。 塗り上がっていくと、皆さんの個性が表れてきました。

なんだかレンコン宇宙人的な個性が・・(笑) 乾燥させて最後にピンをつけて出来上がり!

2時間の体験でオンリーワンのレンコンブローチが♪ 夢中になって作るっていいですね。

気さくな阪井さんと、ご一緒した受講生の皆さんで 楽しく過ごしたひと時でした。









### 一 五泉市の良いことつたえ隊 一



### 「五泉市にある楽しいスーパー! エスマート」

周りにあるのは、決して多いとはいえない民家、そして山と田んぼ。

だけど知っている人は知っている...!

市外からわざわざ、このスーパーだけをめがけて来る方も多いという「エスマート」。

ここにはすごい吸引力がある!

探るべく、今回は"W協力隊"で取材しました。

スカッと陳列された商品。明るい照明の店内。

楽しいポップを見ながらおススメ商品を手にとると、一つ一つが「コレ間違いなくおいしいから!」 と話かけてくるように、感じてしまいます。

店長は、、、もう、なんといいますか、自信と笑顔に満ち溢れたエネルギー満タンのお人柄。

店員さんも目が合う度に、明るく元気に挨拶してくださいました。

ココロ、ほぐれます。これで財布の紐も緩むのかなぁ。

ですが当初から盛況だった訳では決してないようです。閉店にまで追い込まれた時期があり、 そのとき販売していた一番高いプリンが一番売れたことを機に、今では『お客さん目線』を最重視。 店員自らがおいしさを伝えられるよう、おススメ品は試食をかかさないそうです。

大型店ほどの品揃えはないけれど、ひとつひとつが厳選された品。 今日はどんな発見があるかな~と、わくわくしてしまいます? 是非気軽に足を運んでみてはいかかでしょうか?











## 一 五泉市の良いことつたえ隊 一

第153号:H31.1.31

五泉の良いことつたえ隊、青木です。 五泉ニットフェス2019合同ミーティングを取材!

#### 「 五泉ニットフェス2019を盛り上げる五泉高校3年生 」

毎年2月10日ニットの日に併せて行われる

ニットフェス。もう間近となりました!

**五泉高校3年生**との合同ミーティングも今回で最後。 あとは本番当日まで、とのことで様子を見に伺いました。 ベースキャンプ地となる

5 SEASONS kitchinでのミーティング。

生徒さんは、インスタグラムからの情報発信、

フォトコンテストの企画、ノベルティの開発と制作。

ノベルティは600個もの数量を今現在制作中で、

学校の授業や自動車学校など色々ある中でも

クールにこなしています。

あとは、これまで自分たちがやってきたことを ただのお手伝いで終わらせるか、参加したことの意義を 見出すかは自分次第だと諭されていました。

開催の三日間、ご来場のお客様と直にふれあい、

ご案内などの役割があります。

そこでのきめ細やかな気遣い、自分たちのイベントへの 想い、熱意を伝えることなど、これまで経験したことの ない舞台となるのです。

彼らの潜在能力をさらに発揮するときが来ます! 勝手に盛り上がってますが。

話すことは苦手だけど、

しっかり細かい気遣いをしたい。

人付き合いは得意。強みを発揮したい。

チームワークを大切にしたい。

など、それぞれの**思いが湧いてきた**ようです。

五泉ニットフェス2019は、2月8日~10日に開催。

工場見学、体験、ニットの特価販売、カフェ、 ニットレンタルなど、楽しい企画が満載です!

詳しくはこちら↓





